社会資本総合整備計画　　事後評価書

計画の名称	鹿嶋市国民体育大会等の開催を見据えた都市公園の整備		
計画の期間	平成２９年度（１年間）	重点配分対象の該当	
交付対象	鹿嶋市		
計画の目標	平成３１年度に開催される茨城国体でサッカー会場になったことを受け，競技規則に適合するように多目的グラウンドを改修する。また，平成３２年の開催が決定した東京オリンピック・パラリンピック大会を誘致しており，公園内の運動施設の更なる機能を向上することにより，市民が誇れるスポーツの推進拠点を整備する。		

全体事業費(百万円)	合計(A＋B＋C＋D)	754	A	754	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／(A＋B＋C＋D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H26当初	H28末	H30末
1	多目的グラウンドの利用者数を106,697人（H26）から130,000人（H30）に20%増加			
	多目的グラウンドの年間利用者数	106,697人	108,000人	130,000人

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	－	避難行動要支援者名簿の提供	－

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間(年度) H29	H30	H31	H32	H33	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市防災・公園事業業	A-1	公園	一般	鹿嶋市	直接	鹿嶋市	―	―	都市公園事業（卜伝の郷運動公園）	多目的グラウンド改修	鹿嶋市	■					754		策定済
											小計						754		
											合計						754		

事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 鹿嶋市教育委員会事務局スポーツ推進課国体推進室において実施	事後評価の実施時期 事業終了後 公表の方法 市ホームページにより公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	多目的グラウンドの利便性向上のために，芝の張替え・LED照明・観客席の整備を行った。 整備を行うことで，昼夜問わず質の高い環境を提供することでき，利用者の事後報告から満足度の向上に繋がった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	
○特記事項(今後の方針等)	
公園施設の修繕・更新等を実施し，利用者の安全確保を行う。 施設の周知方法・利用可能日等の見直しを行う。	

〇目標値の達成状況

番号	指標(略称)		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	多目的グラウンドの年間利用者数		
	最　終 目標値	130,000人	定期的な利用者に関して，利用者満足度が向上したが，新規利用者の増加につながる宣伝活動や告知等が上手くできていなかった。 また，施設リニューアルに伴う料金改定も要因のひとつと考えられる。
	最　終 実績値	100,365人	